

東北多文化アカデミー 自己点検・自己評価 R8（2026）年6月

評価方法 A：十分達成されている
 B：おおむね達成されている
 C：未達成あるいは着手中である

項目		A	B	C
(1) 教育の理念・目標	学校の理念、目的・目標や育成する人材像が明確となっているか、その内容が社会のニーズに合致したものとなっているか	○		
(2) 学校運営	学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか、学校の理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか、組織運営や人事、財務管理に関する規程や意思決定システム、コンプライアンス体制が整備されているか	○		
(3) 教育活動	教育理念等に沿った教育課程が体系的に編成されているか、成績評価や進級、修了の判定基準は明確となっているか、また、適切に運用されているか、教員の指導力向上のための取組、教育課程の改善のための取組が行われているか		○	
(4) 学修成果	学生の日本語能力の向上が図られているか、適切に把握しているか、学生の進路を適切に把握しているか	○		
(5) 学生支援	学生に対する学習相談や進路に対する支援体制が整備されているか、健康管理や日本での生活指導などへの支援体制が整備されているか、防災や緊急時における体制が整備されているか	○		
(6) 教育環境	学校の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか、教材は適切か、学習効率を図るための環境整備がなされているか		○	
(7) 入学者の募集	入学者の募集は適切に行われているか、その際に学校情報は正確に伝えられているか、授業料等は適切か	○		
(8) 財務	中長期的に財務基盤は安定しているか、予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか、財務について会計監査は適切に行われているか、財務情報の公開の体制はできているか	○		
(9) 法令遵守	出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営、個人情報の保護の取組、自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っているか	○		
(10) 地域貢献・社会貢献	日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動への支援、公開講座等の実施などの取組を行っているか		○	